

# むかいしま ゆた しぜん い 『向島の豊かな自然と生きものたち』

## だい かい ちょう が だいす 第34回 蝶も蛾も大好き!!

「チョウ」の事を、きれい・かわいい・美しい・ヒラヒラと飛ぶ虫。と思う人は多いと思う。では、蛾はどうでしょう!?

「ガ」は、夜に部屋に飛んで来ては粉(鱗粉)をちらしてきたない・不気味・刺されて痛い。というイメージでしょうか。毒蛾もいるし。

『たしかにその通り!!』と思うのだけど…

チョウとガは「鱗翅目(別名、チョウ目ともいう)」という昆虫の一群です。  
日本には6250種おり、そのうち「チョウ」は250種、残り6000種は「ガ」です。

なんと、ガはチョウの24倍の種数なのです。

ガの中でも「メイガ」の仲間は種類も多く、名前を調べるのがチョーむずかしいので採集を最小限にとどめています。

おもにチョウやトンボを採集していた頃に、その後の私の虫の師匠となる田川研さんに  
出会った事が、私が「ガ」に興味を持った最初です。

この師匠は『蝶も蛾も美しい』という著書を出版された方なので、ガの魅力が説かれる  
時の熱意や情熱はすさまじく、説得力も抜群で私はコロリとやられました。

チョウもガも幼虫の時はイモムシで、飼育もできます。

ガは、なんせチョウの24倍もいますから、ガに目を向けると次から次へ新しい発見があります。

私もはじめの頃はチョウの方がきれいだと思っていたものの、あっという間に心変わりし、  
今では「ガの美しさ」も「チョウの美しさ」も同じである。と心の底から思うようになりました。

日本に6250種ですから、世界にはいったいどのくらいのチョウやガが飛んでいるのか…  
想像しただけで頭がクラクラし、嬉しい気持ちでいっぱい!

今回の標本で見てもらいたいのは、チョウとガの違い…というよりも「チョウとガ、そのものの美しさ」です。展示したチョウとガの種類があまりにも少ないのですが、世界中にはもっともっと美しい種もいます

大好きなチョウもガも、この美しい虫達が地球の生き物としていつまでもいつまでも美しく飛んでほしいと思います。

はな とり こんちゅう うみべ あそ  
花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ ~

つるかめクラブ